

久慈農業改良普及センターだより



普及センター情報 243 号
平成31年4月23日発行
久慈農業改良普及センター
TEL : 0194-53-4989
FAX : 0194-53-5009

新年度を迎えて ～ 所長あいさつ ～

皆さん、初めまして！

4月1日に着任しました竹澤利和と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

東日本大震災津波から丸8年が経過いたしました。県内外からの多くの御支援や地域の皆様の力強い活躍により、三陸のより良い復興の実現に向けた取組が進められてきました。

県では、新たに「いわて県民計画（2019～2028）」を策定し、「東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」を基本目標に掲げ、一人ひとりの幸福度を高める取組を推進することとしております。

これまでの復興の過程で新たに生まれたつながりや、一人ひとりの幸福を守り育てる姿勢を地域にどんどん広げていくことが、未来の希望へと繋がっていくものと信じています。

さて、新たな県民計画のうち農林水産分野では、政策推進について次の4つの取組方向を打ち出しています。

- 1 意欲と能力のある経営体を育成し、農林水産業の振興を図ります
- 2 収益力の高い「食料・木材供給基地」をつくります
- 3 農林水産物の付加価値を高め、販路を広げます
- 4 一人ひとりに合った暮らし方ができる農山漁村をつくります

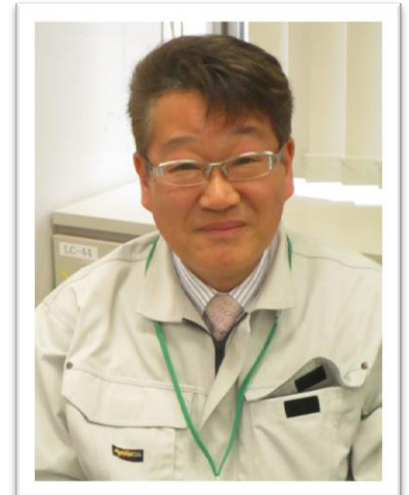
こうした取組を着実に推進するため、県内全ての普及センターにおいて、支援対象者や役割分担等を明確にした内部組織の再編を行いました。

これまでは、所長、普及課長3名とチーム制によるスタッフで構成していましたが、今年度から新たに、「経営指導課」「産地育成課」「地域指導課」の3課体制としたところです。

- 経営指導課**：大規模経営体に対する経営の高度化や所得向上に向けた個別支援・指導等
- 産地育成課**：農協生産部会など生産者組織に対する新技術導入や産地構造改革の推進等
- 地域指導課**：新規就農者の確保・育成や地域の合意形成支援などの地域課題解決等

また、これまで久慈と二戸地域の畜産業務を担当していた中央普及センター県域グループ軽米駐在が廃止されたことから、当センターに畜産専門の担当を新たに2名配置しました。

職員総勢18名の体制による新たなスタートを踏み出した久慈農業改良普及センターですが、久慈地域の農業・農村に関わる一人ひとりが幸福を実感できるよう、皆さんと共に力を合わせて頑張って参る所存でございますので、この1年間、何卒よろしくお願いいたします！（活動体制は次のページを参照願います）。



所長 たけさわ 竹澤 としかず 利和



久慈農業改良普及センター活動体制



今年度は、①経営指導課、②産地育成課、③地域指導課の3課 18名体制で、久慈地域の農業・農村の発展を支援して参ります。

【 職員分担 】※(新)：転入者(次ページに紹介があります)

<p>マネジメント グループ</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  (新) 所長 竹澤 利和 </div> <div style="text-align: center;">  (新) 経営指導課長 井村 裕一 </div> <div style="text-align: center;">  (新) 産地育成課長 中西 商量 </div> <div style="text-align: center;">  技術主幹兼 地域指導課長 大里 達朗 </div> </div>				
	チーム長	メンバー			
<p>①経営指導課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模経営体等の経営発展に向けた個別経営改善支援 ・酪農及び肉用牛の生産性向上支援 	<div style="text-align: center;">  (新) 上席農業普及員 輪達 公重 (園芸経営体育成) </div>	<div style="text-align: center;">  (新) 上席農業普及員 高畑 博志 (肉用牛経営体育成) </div>	<div style="text-align: center;">  (新) 主査農業普及員 齋藤 浩和 (酪農経営体育成) </div>	<div style="text-align: center;">  農業普及員 小岩 央幸 (稲作等経営体育成) </div>	<div style="text-align: center;">  技師 鋤形 幸平 (菌床しいたけ経営体育成、農福連携) </div>
<p>②産地育成課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地の担い手や組織の育成支援 ・生産性向上技術の確立及び普及 ・高位安定生産技術の導入による単収向上支援 	<div style="text-align: center;">  上席農業普及員 富永 朋之 (作物、山菜) </div>	<div style="text-align: center;">  主査農業普及員 宮川 英幸 (ほうれんそう、GAP) </div>	<div style="text-align: center;">  主任農業普及員 山本 明日香 (果樹、花き、特産野菜) </div>	<div style="text-align: center;">  技師 佐藤 恵梨子 (果菜類、葉根菜類) </div>	<div style="text-align: center;">  (新) 技師 及川 優介 (作物、野菜実証展示) </div>
<p>③地域指導課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内市町村との連携 ・新規就農者の確保 ・自営新規就農者の早期定着及び経営改善支援 ・産直直売所の販売額の維持及び拡大 	<div style="text-align: center;">  上席農業普及員 土田 泰輔 (6次産業化、産直) </div>	<div style="text-align: center;">  主任農業普及員 一沢 あゆみ (認定農業者、農業青年育成) </div>	<div style="text-align: center;">  (新) 農業普及員 菊地 雄大 (新規就農) </div>		<div style="text-align: center;">  技師 千田 聡実 (ヤマブドウ、女性組織育成) </div>



今年度の転入者（8名）の自己紹介



【①名前 ②出身地 ③担当 ④前任地 ⑤ひとこと】

- ① 竹澤 利和（たけさわ としかず）
- ② 盛岡市
- ③ 所長
- ④ 岩手県農業研究センター
- ⑤ 県職員生活 32 年目にして、久慈地域は初めての勤務です。先輩や同僚らが口々に「久慈はとっても良いところ」と言うのを聞き、期待に胸を膨らませて来ました！

- ① 井村 裕一（いむら ゆういち）
- ② 大阪府
- ③ 経営指導課長
- ④ 県北広域振興局農政部
- ⑤ 地域の皆様には、昨年度まで振興局の担当としてお世話になっていました。本年度から新設された経営指導課では、所得向上に向けた経営・技術の高度化の支援に取り組んで参ります。

- ① 中西 商量（なかにし あきかず）
- ② 洋野町
- ③ 産地育成課長
- ④ 中央農業改良普及センター 県域普及グループ（現 農業普及技術課農業革新支援担当北上市駐在）
- ⑤ 2 回目の久慈勤務になります。ほうれんそう産地の維持、他の野菜や水稲などの作目についても生産額アップに貢献できるよう努力します。

- ① 輪達 公重（わだち きみえ）
- ② 軽米町
- ③ 経営指導課（園芸経営体育成）
- ④ 岩手県農業研究センター
- ⑤ 初めての久慈勤務です。産直めぐりが趣味です。久慈は美味しいものがたくさんありそうなので楽しみです。農業を通じて、久慈地域の笑顔のお手伝いできればと思います。

- ① 高畑 博志（たかはた ひろし）
- ② 一戸町
- ③ 経営指導課（肉用牛経営体育成）
- ④ 農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室
- ⑤ 今年度より、普及センターに畜産担当が配置になりました。久慈地域は 7 年ぶりです。肉用牛振興を担当します。よろしくお願ひします。

- ① 齋藤 浩和（さいとう ひろかず）
- ② 福島県福島市
- ③ 経営指導課（酪農経営体育成）
- ④ 県庁農産園芸課
- ⑤ 久慈管内は 10 年前に軽米普及サブセンターで酪農を担当して以来、2 回目となります。皆様の良き相談相手となれるよう、努めていきますので、よろしくお願ひいたします。

- ① 菊地 雄大（きくち ゆうだい）
- ② 奥州市
- ③ 地域指導課（新規就農）
- ④ 八幡平農業改良普及センター
- ⑤ 八幡平でほうれんそうなどの野菜担当をしていました。こちらでは新規就農担当のため、皆様の経営面でサポートできたらと思います。

- ① 及川 優介（おいかわ ゆうすけ）
- ② 金ヶ崎町
- ③ 産地育成課（作物、野菜実証展示）
- ④ 新採用
- ⑤ 新採用として昨年 12 月から働いています。農業の知識はまだ浅いところがありますが、農家の皆さんから知識を吸収しつつ、久慈地域の農業の発展に努めて参りたいと思っています。

人事異動に伴い、久慈農業改良普及センターから転出した職員及び転出先は下記のとおりです。

- ▶ 中村 善光 八幡平農業改良普及センター
- ▶ 三熊 有孝 農業普及技術課
- ▶ 伊藤 勝浩 奥州農業改良普及センター
- ▶ 高橋 修 八幡平農業改良普及センター
岩手町駐在
- ▶ 菊池 紘子 花巻農林振興センター
- ▶ 安藤 義一 退職



久慈地方寒締めほうれんそう

イメージキャラクター

くじかんじろう

久慈寒次郎

春の農作業安全月間

(4月15日～6月15日)



<スローガン>

夕暮れ時

もう少しと思う心に ブレーキを

○家庭などでの安全管理の徹底

事故防止には、日常の『声かけ』が大切です。皆で事故に気をつけていくために、家族や近所の人と声を掛け合いましょう。また、家族など周りの人に農機のエンジンの止め方を教えておくことも大切です。

○周囲に配慮した野焼きを

草をよく乾燥させないで焼却すると、白煙が大量に発生して苦情の原因になります。草を乾燥させてから風のない日に少しずつ燃やすなど、周囲に迷惑がかからないよう十分に注意しましょう。

○作業環境の整備の徹底

トラクターや管理機での作業は、ほ場のまわりの段差やぬかるみ、周りに人がいないかなどを確認してから行いましょう。トラクターの運転に慣れている人でも日頃から注意しましょう。

○農業機械の始業前点検と安全対策

作業を行う前に農業機械の点検は行いましたか？整備不良の機械での作業はとても危険です。定期的に点検することを習慣づけましょう。また、事故防止のために反射材や安全フレームを装着しましょう。

農薬の適正使用について

- 1 農薬の使用前には、以下の内容について確認しましょう！
 - ・使える作物名・希釈倍率・使用量・使用時期・使用回数・使用方法
 - ・注意事項の熟読、必要な場合は防護装備の装着（保護メガネ、手袋、マスクなど）
- 2 農薬の使用後には、散布機の洗浄と記帳をしましょう！
 - ・散布機の使用後は、ただちに洗浄しましょう。
 - ・使用した農薬名、日時、作物名、濃度や量などの生産履歴を記帳しましょう。記帳することで使用回数や収穫できる日数の確認が可能となり、また使用基準を守っていることの証明になります。

久慈農業改良普及センターfacebook 公開中！

久慈寒次郎が、最新の情報や、HOTな情報をお届けします。
お楽しみに！

久慈農業改良普及センターfacebook

検索

